

CITY OF YOKOHAMA

山下小頭再開発 市民検討会

第3回検討会 資料

令和7年11月8日（土）



《第3回》プログラム

時間	行程
9:00～	開会
	「答申を踏まえた基本的な方向性」の説明 等 ・ テーマⅡ「イノベーション」 ・ テーマⅢ「賑わい」
9:20～10:50	グループワーク、途中休憩(10分)
10:50～	休憩
11:00～	グループ発表等
12:00	事務連絡・閉会

《市民検討会 全5回の概要》



今回

第1回
(9/27)

第2回
(10/18)

第3回
(11/8)

第4回
(11/29)

※それぞれのテーマに分かれて議論

現地見学・
山下ふ頭
を見た感想等

テーマⅠ
「縁・海辺」

テーマⅡ
「イノベーション」

テーマⅢ
「賑わい」

市民が結ぶ
新たなまちの環

基盤・空間(交通・防災・景観)

第5回(12/20) これまでの振り返り

市民意見募集の概要

市民意見募集は以下の期間・方法によって行いました

意見募集の概要

募集期間	令和7年7月1日(火)～9月9日(火)
応募方法	・インターネット入力フォーム ・リーフレット付属はがき
寄せられた意見数	2,610件
広報	・プレゼンテーションスペース ・みなとみらい線各駅デジタルサイネージ ・LINE、X、Instagram、Facebook 等



プレゼンテーションスペース



デジタルサイネージ

意見募集の設問

「基本的な方向性」が示す新たなまちの将来像について、ご意見のある項目を選択いただき、項目に対するご意見(自由記述)を募集しました

テーマⅠ 世界に誇れる、魅せる「緑と海辺」空間

取組の考え方1
多くの人々の関心を惹く緑・海辺空間

取組の考え方2
新たな発見や感動をもたらす緑・海辺空間

テーマⅡ

持続可能なまちを支える
明日へのイノベーション

取組の考え方1
多様な人材・技術の交流による
絶え間ないイノベーションの創出

取組の考え方2
時代の最先端の技術が実装される
世界を代表するグリーン社会の実現

テーマⅢ

活気に満ちあふれ、周辺へと
広がる新たな賑わい

市民が結ぶ
新たなまちの環

取組の考え方1
旅の目的地となる
賑わいの拠点の形成

取組の考え方2
市域全体の活性化に
つながるまちづくり

「緑・海辺のまち」を支えるインフラ構築と空間整備

取組の考え方1
まちをつなぎ、賑わいが
広がる交通機能の強化

取組の考え方2
誰もが安心して滞在できる、
災害に強いまちづくり

取組の考え方3
横浜の新たな象徴となる
魅力的な景観デザイン

テーマⅡ 「イノベーション」に関する市民の声



113件のご意見を、GPT-4.1を活用して複数の要旨にまとめると以下のとおりです

- ①企業や大学・研究機関が集まる環境や、先端技術やイノベーションの実験・体験拠点を設け、市民や来訪者も実際に未来技術を体感できるエリアにしてほしい。
- ②持続可能なまちづくりに向けて、再生可能エネルギーなどゼロカーボンにつながる技術が実装されるエリアにしてほしい。
- ③緑や海辺空間の中で市民や観光客が自由に活動・交流できる、多様な教育・体験施設を整備してほしい。
- ④交通アクセスやインフラの整備を重視し、世界から人や企業が集まる拠点としてほしい。
- ⑤多様な人材の国際交流と育成の強化を実現してほしい。
- ⑥多様な分野のイノベーションやライフスタイル変革の発信拠点として、有効な議論・体験・実証ができる場と仕組みを作ってほしい。
- ⑦再生可能エネルギーの導入による地産地消型のまちづくりや、脱炭素技術の研究機関が集まるまちづくりを展開してほしい。

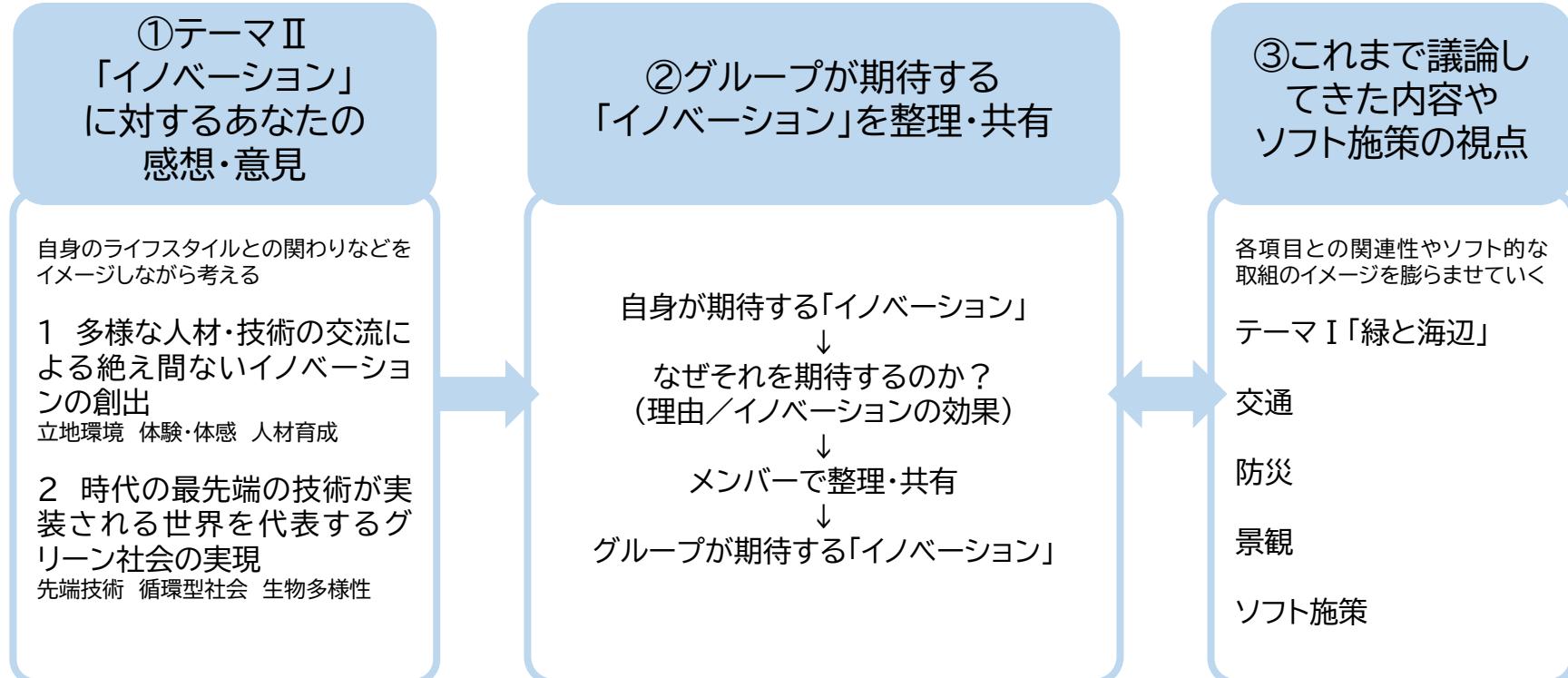
テーマⅢ 「にぎわい」に関する市民の声



267件のご意見を、GPT-4.1を活用して複数の要旨にまとめると以下のとおりです

- ① 横浜ならではの歴史・文化・港町の魅力や景観を生かした開発を行い、他都市にはない個性を打ち出してほしい。
- ② 収容人数の多い多目的スポーツ施設を建設し、年間を通じたイベント開催や地域経済の活性化につなげてほしい。
- ③ 集客力の高いテーマパークやアニメ・マンガ・キャラクターなどエンタメ性ある大型施設を整備し、国内外から多様な来訪者を呼び込む場所にしてほしい。
- ④ イベントやスポーツ大会など多様な催しを開催できる拠点とし、地域・市民と連携した持続可能な賑わいを生み出してほしい。
- ⑤ 賑わい創出に際しては、周辺住民への騒音・混雑・治安悪化等に配慮した運営・施設整備を徹底してほしい。
- ⑥ 多様な世代や子育て世帯も含め、誰もが安心して楽しめる施設や設備を充実させてほしい。
- ⑦ 企業誘致や収益性の高い事業・施設の展開で、税収増や雇用創出などをを目指してほしい。
- ⑧ 交通機能・宿泊・飲食施設などインフラを充実させ、快適で回遊性の高い都市空間として整備してほしい。

《第3回》グループワーク 【C、E、Fグループ】あなた(市民)が期待する「イノベーション」とは?



《第3回》グループワーク 【A、B、Dグループ】あなた(市民)が期待する「賑わい」とは?

①テーマⅢ

「賑わい」
に対するあなたの
感想・意見

自身のライフスタイルとの関わりなどを
イメージしながら考える

1 旅の目的地となる賑わい
拠点の形成
コンテンツ・ブランド
多様な手段による誘客

2 市域全体の活性化につな
がるまちづくり
市域に拡がる魅力との相乗効果
地域経済活性化、雇用創出

②グループが期待する 「賑わい」を整理・共有

自分が期待する「賑わい」
↓
なぜそれを期待するのか?
(理由／賑わいの効果)
↓
メンバーで整理・共有
↓
グループが期待する「賑わい」

③これまで議論し てきた内容や ソフト施策の視点

各項目との関連性やソフト的な
取組のイメージを膨らませていく
テーマⅠ「緑と海辺」

交通

防災

景観

ソフト施策